



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

H&RP
Human Resource Development Platform
for Japan Russia Economic Cooperation
and Personnel Exchange



新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY

平成29年度「大学の世界展開力強化事業（ロシア）」プラットフォーム構築プログラム（タイプB）

日露経済協力・人的交流に資する 人材育成プラットフォーム

Human Resource Development Platform for Japan-Russia Economic
Cooperation and Personnel Exchange

大学の世界展開力強化事業・事業実施の背景

大学の世界展開力強化事業 [文部科学省による支援事業]

国際的に活躍できるグローバル人材の育成と大学教育のグローバル展開力を強化するため、高等教育の質の保証を図りながら、日本人学生の海外留学と外国人学生の受け入れを行う国際教育連携の取組を支援する事業

平成29年度 大学の世界展開力強化事業(ロシア)

タイプA：交流推進プログラム

日本人学生の海外留学，外国人学生の受け入れを伴う教育連携プログラム（質の保証を伴うもの）

タイプB：プラットフォーム構築プログラム

- （1）ロシアの大学との交流を実施する全国の大学等の活用に資することを目的として、本プログラムの実施等において得た情報や経験を集約したプラットフォームを構築する事業。
- （2）「日露大学協会」の活動に積極的に寄与する取り組みを行うこと。

- 北海道大学と新潟大学で共同申請をし，採択
- 補助期間：最大5年間（平成29年度～令和3年度）
- 補助金基準額：年間1千万円 ※毎年度10%の逡減

日露首脳会談

【平成28年5月】

- ・「ロシアの生活環境大国，産業・経済の革新のための協力プラン」の提示

【平成28年12月】

- ・協力プランに基づき日露大学間交流の倍増について表明
- ・（首脳会談にあわせて）「日露大学協会」の設立

日露大学協会

日本とロシアの高等教育機関における大学間交流の推進、
学生交流の増加などを目的とした組織



平成28年10月

第6回 日露学長会議で採択されたコミュニケにおいて、大学協会設立に向けて日露で協働することを明記

平成28年12月

日露首脳会談に合わせ、日露大学協会設立了解覚書を締結
(日露学長会議参加大学を中心に、日露それぞれ21校(合計42校))

平成29年12月

日露大学協会日本側運営委員会の開催
(大学の世界展開力強化事業(タイプB)採択大学が幹事大学となることについて合意)

平成30年5月 (@北海道大学)

第1回 日露大学協会総会の開催 ※第7回日露学長会議を兼ねる

協会加盟校：
日露各25、計50校

令和元年9月 (@モスクワ国立大学)

第2回 日露大学協会総会の開催 ※第8回 日露学長会議を兼ねる

協会加盟校：
日露各27、計54校

※以降、1年半～2年おきに日露大学協会総会(兼日露学長会議)を開催(日露交互に)
次回は令和3年秋に新潟大学で実施することで調整中

ロシアの生活環境大国, 産業・経済の革新のための協カプラン(概要)

1. 医療水準を高め, ロシア国民の健康寿命の伸長に役立つ協カ

日本式最先端の病院, 日露健康長寿センターの建設・運営等

2. 快適・清潔で, 住みやすく, 活動しやすい都市作り

我が国の知見と技術を活かした寒冷地仕様住宅, 廃棄物処理システム, 渋滞緩和, 上下水道の強靱化, 都市交通網・郵便ネットワーク整備, ブラウン・フィールドの開発等

3. 日露中小企業の交流と協カの抜本的拡大

ビジネスマッチング, ベンチャー支援, 食関運の交流等の促進主体の設置

4. 石油, ガス等のエネルギー開発協カ, 生産能力の拡充

生産する石油製品の多角化に関する協カ, 上流から下流まで従来の協カを超える連携強化, 象徴的な代表プロジェクトの形成

5. ロシア産業の多様化促進と生産性向上

生産設備の更新等, 日本の設備を活用した生産ラインの効率化

6. 極東における産業振興, アジア太平洋地域に向けた輸出基地化

港湾, 農地開発, 水産物加工, 製材所, 空港整備等

7. 日露の知恵を結集した先端技術協カ

原子力, IT等

8. 両国間の多層での人的交流の飛躍的拡大

大学・青年等の交流, 観光客の増大, スポーツ・文化等の幅広い分野での人的交流の抜本的拡大

国内の人材育成モデル

日露共同専門教育機構(仮称)

日露経済連携強化日本側コンソーシアム

①北海道大学, ②新潟大学, ③北海道および新潟地域のコンソーシアムにおいて中核となる自治体, 企業等で構成

セントラル・オフィス

新潟地域コンソーシアム

医療専門医養成・医療インフラの整備

北海道地域コンソーシアム

地域エキスパートである専門家養成
産官学金による「持続的発展研究会」

極東ロシアで培った北大型・新潟大型のGood Practiceの
ノウハウを共有、社会実装の協働

基幹病院

食品企業

企業

エネルギー企業

建設企業

札幌市

水産企業



新潟大学



北海道大学

HOKKAIDO UNIVERSITY

農業企業

企業

新潟県

第四銀行など

北海道

北海道銀行など

北大型・新潟大型Good Practiceのノウハウを提供、協働
日露共同専門教育機構(仮称)に参画

自治体

企業

タイプA
大学

自治体

企業

タイプA
大学

企業

自治体

企業

日露大学協会
加盟大学

企業

企業

タイプA大学および日露大学協会加盟大学等が広く参画

北海道大学と新潟大学で取組む日露の人材育成プラン概要

北海道大学と新潟大学が、これまでの日露交流の実績を生かし、 日露経済協カプランに貢献する人材を持続的に育成するモデル形成事業



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



連携



新潟大学



- ・RJE3*事業の継続および基盤を生かした日露間事業発展
- ・産業界、自治体等を含む北海道地域コンソーシアム

- ・G-MedEX*事業を基盤とする日露間事業展開
- ・産業界、自治体等を含む新潟地域コンソーシアム

*平成26年度に採択された「大学の世界展開力強化事業」

「日露共同専門教育機構」(仮称)

日露人材交流委員会

⑧ 人的交流の拡大

専門セクション運営委員会

- ① 医療健康
- ② 都市づくり
- ③ 中小企業交流
- ④ SDGs: 環境・資源
開発・多文化教育
- ⑤ 産業多様化促進
- ⑥ 極東の産業振興
- ⑦ 先端技術協力
- ⑧ 言語・文化・観光
- 新規専門セクション

各専門セクション間の交流

「日露共同専門教育機構」(仮称)

日露共同の専門教育プログラムの推進

- ・ダブルディグリー、ジョイントディグリー、コチュテル
- ・日露学生インターンシップ
- ・日露の学生生活動の支援
- ・セントラルオフィスによる事業の情報公開 など

「人材交流委員会」

- ・日露大学間の交流の拡大と発展に資する人材育成のための学生交流の支援
- ・日露大学間の単位互換及び学位認定等の教育制度の調整にかかる検討
- ・日露大学協会と連携した日露大学間の交流促進

「専門セクション運営委員会」

- ・専門教育を行う8つの専門セクション
- ・新規専門セクションも設立可能
- ・委員会には若手教員が積極的に参加 など

「各専門セクション間の交流」

- ・各専門セクション間での相互教育による総合的な職能育成

人材交流委員会の運営イメージ

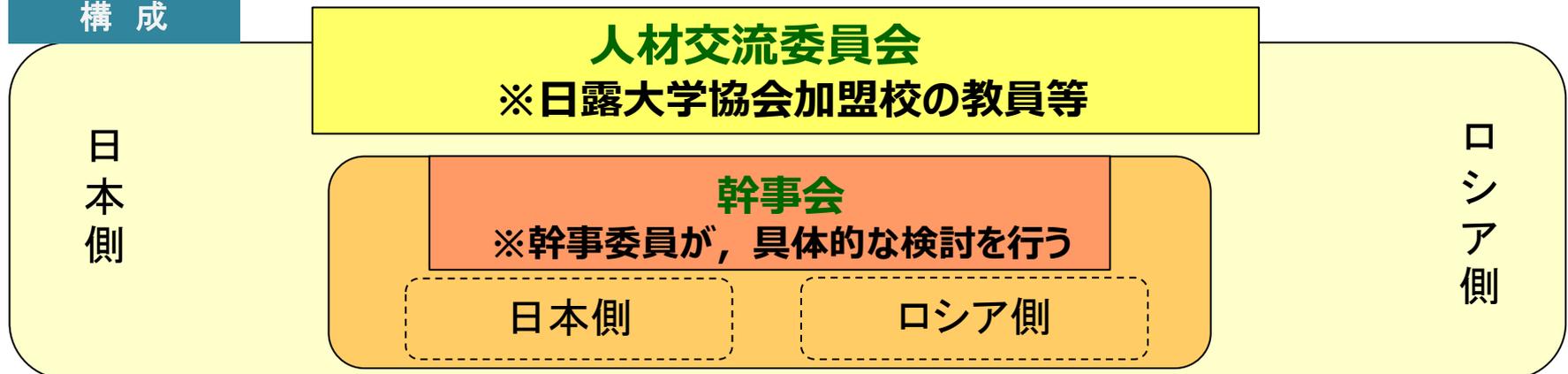
目的

- (1)日露大学間の交流の拡大と発展に資する人材育成のための学生交流の支援
 - (2)日露大学間の単位互換及び学位認定等の教育制度の調整にかかる検討
 - (3)日露大学協会と連携した日露大学間の交流促進
- ※ 5年後に政府に対して日露の高等教育システムの在り方について提言することを目標

活動内容

- (1)日露間の学生交流にかかる「優れた取り組み（Good Practice）」の共有と発信
 - (2)大学院レベル等での共同教育プログラムの推進
 - (3)大学間の単位認定及び学位授与制度の比較検討
 - (4)日露学生連盟に対する支援
- ※活動内容について、1年半～2年ごとに開かれる日露大学協会総会・学長会議で報告

構成



専門セクション運営委員会のイメージ

目的

日露の交流および経済協力を資する人材育成のため**8つの専門セクション活動**を運営

構成

○高度人材育成のため、分野ごとに7つの専門セクションを設置する。

- (1) 医療健康、(2) 都市づくり、(3) 中小企業交流、(4) エネルギー開発※
 - (5) 産業多様化促進、(6) 極東の産業振興、(7) 先端技術協力、
- 必要に応じて、セクションの新設や統合を行う。

→(8)「言語・文化・観光」セクションについて、追加で設置(平成30年度)

※「エネルギー開発」は、令和2年8月に「SDGs:環境・資源開発・多文化教育」に改編

活動内容

○専門セクションの円滑な実施のための業務

- (1) 専門セクションにおける**教育プログラムの開発**にかかる助言
- (2) 専門セクション共通の課題解決
- (3) 専門セクションの**活動内容の情報収集, 情報交換**
- (4) 専門セクション間の**相互交流の促進**
- (5) 専門セクションの**新設及び廃止**に関する審議, 承認
- (6) その他本委員会及び専門セクションの運営に関すること

日露大学協会との関わり

○平成30年5月開催の日露大学協会総会において、各専門セクション及び運営委員会の設置を承認。

○日露大学協会総会・学長会議で活動報告

各専門セクションの運営イメージ

目的・構成

- 日露の**経済協力・発展**に資する**専門的な人材を育成**することを目的として、両国における**産学官の各界**により構成される組織
- 8つのテーマ (1)医療健康、(2)都市づくり、(3)中小企業交流、(4)エネルギー開発※
(5)産業多様化促進、(6)極東の産業振興、(7)先端技術協力、(8)言語・文化・観光

※「エネルギー開発」は、令和2年8月に「SDGs:環境・資源開発・多文化教育」に改編

役割

- 産学官等の**高等教育機関以外の機関との効果的・効率的連携**により、日露の学生を教育
- 専門セクション内の各プログラム間の情報交換, 連携を促進
- 他のセクションと協力も可

セクションにおける活動の対象者

- 日露の学生
 - ・各専門セクションの内容を専門とする**学部学生・大学院生**
 - ・学び直しを希望する社会人も可

活動内容

- 学生の教育に資する**大学等以外の機関の協力**を得ながら、日露で教育を実施
協力例)・インターンシップや視察
 - ・授業(の一部)を担当(非常勤講師等)
 - ・助言, 奨学金支給 等
- ※セクションにおける活動情報はセクション内で共有し, 連携を図る。

専門セクション運営委員会との関わり

- 専門セクション運営委員会での**活動報告**
- 専門セクション運営委員会より依頼された審議事項の検討

それぞれのセクションは、大学間や産官学の連携によるプラスの効果を狙った情報共有・活動の場

専門セクションの教育プログラム（都市づくりプログラムの例）

<専門セクション教育プログラムのイメージ>

- ・専門セクションでは、①専門セミナー、②専門課程教育、③専門インターンシップ、④学位の取得の4つの教育プログラムを行う。
- ・地域コンソーシアムとの連携で、企業等でインターンシップなどを行う。

専門セクション



<北海道大学 都市づくりセクション活動例>

- ・太平洋国立大学でのコチュテルプログラム覚書締結、学生の相互派遣
- ・外務省OJTプログラム、国交省人材育成事業への協力
- ・日露における都市づくりに関する会合、セミナーへの参加 等

（日）地域コンソーシアム例



- ① 専門セミナー
- ② 専門課程教育
- ③ 専門インターンシップ
- ④ 学位の取得



（露）地域コンソーシアム例

専門セクション 4つの教育プログラム

- ① 専門セミナー
 - ・日露で専門講師を派遣して、相手国でセミナーを行う。
- ② 専門課程教育
 - ・大学院修士・博士課程相当レベルの講義を相互に受講し、単位取得を目指す。
 - ・社会人の学び直しの場ともなる。
- ③ 専門インターンシップ
 - ・学生または若手の社会人を派遣し、相手国の企業等が受け入れてインターンシップを行う。
 - ・企業等は相手国にビジネスを展開する契機となる。
- ④ 学位の取得
 - ・双方の大学の共同教育(CP等)により、学位の取得を目指す。

学生連盟のイメージ

目的

学生の立場と目線から日露交流を促進する



構成

- 日露交流経験のある学生の組織の**連合体**（地域ごとにエリアを設けて効果的な運営を図る。）
- 日露大学協会加盟大学の学生（日露の学生交流に意欲のある者）
※その他の大学（日露大学協会加盟大学との交流校等）も参加可
- 地域ごとの**代表者**（1～2名）が中核メンバーとなって、活動を推進
- OOB/OGもAlumniとして活動を支援

活動内容

- 学生代表による**学生フォーラム**の開催→・日露大学協会総会・学長会議時に開催：日露交流の課題と将来像を提言
学生代表 50名程度（**日露それぞれ25名程度**〈日露大学協会加盟校〉）
 - SNSを活用した**情報共有・情報提供**（留学先の生活情報の提供、質問への回答等） [横の絆・縦の絆]
 - 日露大学協会と連携した**産業界と学生の交流会**，学生発案による**セミナー**等を大学の所在地区で実施
 - 交流の継続的**ネットワーキング** →・交流経験学生による**留学生サポート** [日露の絆]
・交流経験学生による**留学希望学生サポート** [大学間を超えた縦の絆]
・**大学間**の交流学生の連携 [横の絆]
- ※組織として活動・情報共有することで、個人や1つの大学の学生のみでは成し得ない活動が可能

日露大学協会との関わり

- 日露大学協会の中に設置する。
- 日露大学協会総会・学長会議の中に学生主体の協議の場を設ける。
- 日露大学協会総会・学長会議において日露交流について学生からの提言を行う。
- 学生フォーラムへの学生参加経費は加盟大学がそれぞれ支援する。
- 人材交流委員会が日露大学協会の窓口機能を担う。
（PF事業や大学協会に関する情報の提供、学生からの意見窓口など）



事業の目標とスケジュール案

8つの専門セクション+人材交流委員会の立ち上げ



○日露共同専門教育機構（仮称）の持続的な運営

- * 「日露共同専門教育機構（仮称）」による教育・研究拠点の形成
- * 若手研究者を中心とした日露共同研究の推進

○日露ジョイントコンソーシアムの持続的な運営

- * 日露コンソーシアムによる日露産官学連携実務者会議の開催
- * 日露コンソーシアムや日露合併企業への人材輩出と同窓会ネットワーク
- * 日露共同専門教育機構（仮称）と日露コンソーシアムの持続的運営



第1回日露大学協会総会での集合写真

年度別事業計画

2017年度

2018年度

2019年度

2020年度

2021年度

事業運営

相互交流



教職員の相互交流

プラットフォーム
立ち上げ

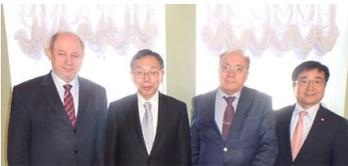
関係大学との打ち合わせ

地域コンソーシアム立ち上げ
(北海道・新潟)

地域コンソーシアムによる持続的な専門人材教育の支援

HP作成

日露大学協会
総会・学長会議
&
学生フォーラム



日露大学協会総会・
学長会議 &
学生フォーラム
(於・北海道大学)

日露大学協会総会・
学長会議 & 学生
フォーラム
(於・モスクワ大学)



日露大学協会総会・
学長会議 & 学生
フォーラム
(於・新潟大学)

①医療健康

②都市づくり

③中小企業交流

④SDGs: 環境・資源開発・多文化教育

⑤産業多様化促進

⑥極東の産業振興

⑦先端技術協力

⑧言語・文化・観光

⑨人的交流拡大(人材交流委員会)

専門セクションにて

持続的な専門人材教育の支援

専門
セクション等

専門セクション
(①~⑧)
人材交流委員会
(⑨)



産官学連携
実務者会議
(含・探択校連絡会)



産官学連携
実務者会議

産官学連携
実務者会議

産官学連携
実務者会議

産官学連携
実務者会議